スプレッダー ソフトウェア操作マニュアル



ソフトウェアバージョン:1.22

目次

<u>はじめに</u>	p.2
EDW2内のキーについて	p.2
画面フローチャート	p.3
<u></u>	p.5
<u>/ / / / / / / / / / </u>	p.5
当回りの表示 キーの使用方法	n 6
散布の設定画面及び画面上のキーについて	n 8
Spreader Settings 1	n 8
Spreader Settings 1	p.0
Spreader Settings Z Spreader Settings画面上の七一について	p.9
Spreader Settings回面上の十一について m約排中工一ド	p.9
ガリスアップモード	p.9 n 9
作業機の設定、設定画面について	p.10
Alarm Settings	p.10
積載量アラーム	p.10
バッテリーアラーム	p.11
ディスク回転アラーム	p.11
注油アラーム	p.11
Operation Settings	p.12
車速の設定	p.12
偏りセンサーの補正処理	p.13
ホッパー重量の0戻し	p.13
肥料散布手動増加・減少設定	p.14
	p.14
ISOBUS機能の設定: Virtual Terminal Settings	p.15
ISOBUS機能の設定: TC Config & License	p.16
作業機の接続設定: TC Implement Settings	p.17
<u>データの保存</u>	p.18
作業内容の保存	p.18
<u>アラーム/警告表示</u>	p.19

<u>はじめに</u>

EDW2はRO重量センサー付きモデルを操作するために使用されるソフトウェア になります。本ソフトウェアを用いて、ROの設定および調整、作業機を使用 した散布作業を行います。

EDW2内のキーについて

画面に表示されているキーを押すことで、対応する操作を行うことができます。 ここでは、代表的なキーについて示します。



ホームボタン:メイン作業画面へ戻る



アイコン入れ替え:隠れているアイコンを呼び出します。 もう一度押すと元に戻ります



作業機の設定:作業機の設定を変更することができます



ページ送り、戻し:ページを切り替えることができます 上:ページ進む 下:ページ戻る



ISOBUS設定画面:作業機のISOBUS系統(GEOコント ロールなど)の設定画面へ進みます











メイン作業機画面

メイン画面は、散布作業を行う際に使用する画面になります。この画面には、ホッパー内 の重量や散布幅/散布量、散布作業を行うためのキーが表示されています。



⑭:散布した面積

5

キーの使用方法









また、左右のキーを押すことで、片側ずつ散布量を増減 することもできます。

◆このキーが表示されている状態で「++」「--」を操作すると、散布幅が増減します。

また、左右のキーを押すことで、片側ずつ散布幅を増減 することもできます。

◆散布量/散布幅の増減を行う項目を切り替えます。

◆シャッターを左右個別で閉じることができます。

- ◆電動ホッパーカバー(オプション)の開閉キーです。 ※装備している機械のみ表示されます。
- ◆設定画面に移行するキーです。 散布作業を行っていない(STARTキーが表示されている) 時のみ使用可能です。









<u>散布の設定画面及び画面上のキーについて</u>



本項目では散布設定の方法について示します。 散布設定値の確認方法については、RO本体の取 り扱い説明書をご確認ください。

- 1) コントロールボックスをONにします。
- 希望散布幅を入力します。(散布幅の数字を タッチすると変更を行うことができます)
- 3) 散布ポジションを入力します。
- 4) 希望散布量を入力します。
- 5) 手動調整時の増減量を入力します。
- [manual]の車速を入力します。トラクター に車速センサーやGPSアンテナ等が装着さ れておりそれらと連動している場合はその 車速が表示されます。



Spreader Settings 1

散布表で示されている設定値を、上記の項目に入力してください。シャッ ターポジション、毎分散布量の値は、作業中のオートキャリブレーション に影響しますので、必ず入力してください。

Spreader Settings 2



前ページからページ送りのキーを押すことで、ディスク回転数設定の ページにたどり着きます。

散布表で示されている設定値を、上記の項目に入力してください。

Spreader Settings 画面上のキーについて

肥料排出モード



左に示すキーを押すことで肥料排出モードに 移行することができます。 肥料排出モードでは左右のシャッターを全開 にすることができます。 OKボタンを押すことで、排出モードが終了し、 シャッターが全閉します。

グリスアップモード



GEOモデルでのみ使用可能な機能になります。 左に示すキーを押すことで、左右のカップが グリスを差しやすくなる方向へ向きます。 再度押すことで元の位置に戻ります。

<u>作業機の設定、設定画面について</u>

本項目での設定は作業機をより適切に効率よく使用するための設定になります。使用前に 必ず設定を確認して下さい



設定を確認する前に次のことを確認して下さい ・作業機にゴミや不純物が付いておらず、装備 品が適切に取り付けてあることを確認して下さい。

・トラクターの3点を調整して、作業機が水平 垂直になっていることを確認して下さい

周囲の安全を確認して、水平で安定した地面ま で移動します。

トラクターのパーキングブレーキが掛かってい ることを確認して、トラクターのイグニッショ ンキーをアクセサリー電源のポジションに入れ ます。

コントロールボックスの電源を入れます。

しばらくすると作業機がコントロールボックス に表示されます。

Alarm Settings

積載量アラーム

アラームのON/OFF アラーム起動残量(1回目)



このアラームはホッパー内の肥料の残量によっ て鳴るアラームの設定を行うことができます。 アラームは2点設定することができます。 ディスク回転アラーム



本作業機・コントロールボックスを有効に 使用するには少なくとも10.5V以上の電源 が必要となります。 アラームを設定することで、設定した数値

以下に電源容量がなった場合、アラームに よって知らせることができます。

アラームON/OFFの選択

本項目にチェックが付いている場合はア ラームがなります

数値の変更は数値を直接タッチすることで 変更することが可能です。

*本設定方法はIsoMatchTellusを使用して の設定方法になります。他のコントロール ボックスを使用した場合、設定方法が異な る場合がありますので販売社へお問い合わ せください

ディスク回転アラーム

注油アラーム

本作業機にはディスク回転センサーが搭載 されています。 作業中にディスクが停止しているとアラー ムが鳴り、異常を知らせます。

本項目がONになっていると、作業8時間毎 に注油お知らせアラームが鳴ります。

設定をOFFにするとアラームは鳴りません

Operation Settings

車速の設定



車速連動を行う際は必ず車速の選択を行ってください。 GPSアンテナやサードパーティーGPSによって車速

取り出しの方法が異なります。

<u>注意!</u>「Manual」で平均車速の設定を行ってくだ さい。

GPSを使用して車速をとる場合、衛星からの信号が 途絶えた際に作業機は「Manual」に設定された車 速で作業を継続します。

必ず作業前に「Manual」での作業速度設定を行ってください。安全性が向上します

*標準のIMグローバルアンテナの場合 「GPS J1939」 を選択してください



偏りセンサーの補正処理



1/1

偏りセンサー(リファレンシャルセンサー)は基本 的に0付近の数値になります。大きくずれがある場合 は補正センサーのキャリブレーションを行ってくだ さい

*基本的にこの作業は補正センサーを交換した際や 数値が25を超えた際に行います

補正手順

- 1) ホッパー内が空になっていることを確認して下 さい
- 2) 作業機がトラクターに装着されていて水平で安 全な場所にあることを確認して下さい
- 3) 作業機が水平垂直にある状態で、左図の「Cal」 のボタンを押してください
- 4) 左図の画面が表示されるので、1~3の項目を確認して「OK」を押します

**この工程を行っても数値に大きなずれがある場合は販売店へご相談ください。



ホッパー重量の0戻し

本作業機は重量センサーと傾きセンサーにより常時 正確な重量を測定しています。 ホッパー内が空になっているにも関わらず、表示重 量が0になっていない場合0戻しを行うことができま す。

注意!ホッパー内に肥料が残っている時にこの工程 を行わないでください!



この0戻しは僅かなずれがある時に行います。 ずれが大きい場合はその他の原因が考えられるため

より高度なキャリブレーションが必要になることもあります。

0戻し手順

- 1) ホッパー内が空になっていることを確認して下 さい
- 2) 作業機が水平になっていることを確認して下さ い
- 「=0」を押すと左図の画面が表示されるので1 ~2を確認後「OK」を押してください

24.0 P / 400 kg/ha

0.0 km/h 25

1500 kg

kg/ha

Θ

6

12.00

≯⁄"

1/2

Аито

Ø

12.00

0

START

Θ

本作業機は基本的に車速連動で作業を行いま すが、オペレーターの判断で一時的に散布量 の増加・減少を行うことができます。

散布量の設定は作業機メイン画面で行います が、本項目では散布量増減における単位を変 更することができます。

左図のメイン画面で数値を変更します



設定画面では単位を変更することができます



単位変更

詳細設定



本項目はより高度な設定を行う画面に なります。

この設定を行うにはメーカーコードが 必要になります。 間違った設定を行うと作業に支障が出 る可能性があるため、設定を行う場合 はディーラーまたはメーカーお問い合 わせください。

14

ISOBUS機能の設定: Virtual Terminal Settings

EDW2の画面は、作業機(RO)とISOBUS規格に則って接続されたモニターに表示することが可能です。

その際、表示先のモニターと作業機のUT 番号をそろえる必要があります。



UT番号設定を含むISOBUS機能の設定は、 設定画面(スパナマーク)からISOBUSスパ ナマークを押して入ることができます。

ページを送ることで左図の画面になります。





◆ISOBUSモニター毎のUT番号割り当てを表示します。 (一部対応していないモニターがあります。)



◆変更先として指定したUT番号のモニターへ遷移します。



◆作業機画面の表示先を上下で入れ替えます。 (Iso Match Tellus / Iso Match Tellus Pro のみ)

ISOBUS機能の設定: TC Config & License

本作業機はGPSの位置情報、圃場データを 利用してセクションコントロールや可変施 肥などの作業が可能です。

セクションコントロールなどの機能を利用 する場合は、ライセンスキー(オプショ ン)を入力する必要があります。

*ライセンスの取得につきましては、弊社 担当者または作業機購入ディーラーへお問 い合わせください。



ライセンス設定画面は、ISOBUSスパナを 押してISOBUSメニューへ入り、ページを 送ることで表示することができます。





作業機の接続設定:TC Implement Settings

0.00

1.0

0.0

1.5

1.5

GEOPOINT

Bim

TC Implement Settings

Front hitched

24.0 m

Ai

⊕

Bi

Вi

فہ 🕲

ÕÀ

可変施肥/セクションコントロールを行 う場合の作業機の設定を行うことがで きます。

*使用するトラクターを変更した場合 必ずこの設定をやり直してください。

前ページからページを送ることでこの ページになります



直装タイプを選択してください



*牽引タイプは別の作業機で使用 します

トラクターセンターからの左右オフ セットを入力してください(Ai)

GPSアンテナと作業幅の関係を入力し ます(Bi) 本設定数値は 散布表に「GEO Point」の項目を参照 してください。



作業開始/停止の遅延時間設定 位置情報が散布を確認してから何秒後 に実作業を開始するかを設定すること ができます

作業機タイプの選択

5)

17



2	3 4	5 6
Start:	0-00-00	0:00
Stop:	0 - 00 - 00	0:00
A 🔤	18:12	h:m
Σ	55:24	h:m
<u>å</u> e	Θ	kg
<i>'</i> //.	0.00	ha
▲ / ₁₀	Θ	kg/ha

本作業機での作業結果、作業内容はデータとして保存可能です

※タスクコントロールがOFFの状態のみこの機能を使用する ことができます

タスクコントロールがONの状態では別の作業データ保存機能を使用することができます(別紙GEOコントロール取扱説明書)

圃場データはフィールドごとに保存を行うことができます。 圃場データは40通り保存することができます。

- ・作業が開始された時間・日付
- ・作業が終了した時間・日付
- ・実作業を行った時間
- ・圃場内での開始-終了までの時間
- ・散布した肥料の重量
- ・作業を行った面積
- ・散布量

作業内容の保存

2

メインスクリーンの右のボタンを押して設定画面に飛びます



>フィールド登録キー

◆ 記 記 ◇ページ送り、戻し

>右のボタンを選択して登録するフィールドを決定します。開始時刻は現在の時間 が反映されます。

C

>削除したい場合はこのボタンを押して下さい。



選択したフィールドの番号は画面右下に表示されます

<u>アラーム/警告表示</u>	
<u>∧</u> � low	◆作業開始しているのにディスクが回転していない (PTO駆動していない/ミッションに異常がある
Low	◆ホッパー内の肥料が設定残量に到達した
empty	◆ホッパー内の肥料が設定残量に到達した/肥料がゼロになった(設定画面でアラームの設定を変更可能です)
▲ Low	◆右側のホッパー残量が少なくなっています(残量セ ンサー取付時のみ表示されます)
low	◆左側のホッパー残量が少なくなっています(残量セ ンサー取付時のみ表示されます)
🚹 🎒 Min	◆設定した散布に必要な車速が出ていない/車速が遅 すぎる/GPSの位置情報から車速がこない
A 🚔 Max	◆設定した散布に必要な車速を超えている/車速が速 すぎる
rpm 🛉 900	◆散布開始時に、PTOが回転していません
	◆電源電圧が下限設定値に達した(バッテリーを確 認して下さい



◆左側のアクチュエーターが伸びている最中に異常 が発生しました。設定・配線・異物等を確認して下 さい

◆左側のアクチュエーターが縮んでいる最中に異常 が発生しました。設定・配線・異物等を確認して下 さい

◆右側のアクチュエーターが伸びている最中に異常 が発生しました。設定・配線・異物等を確認して下 さい

◆右側のアクチュエーターが縮んでいる最中に異常 が発生しました。設定・配線・異物等を確認して下 さい

◆左側のカップアクチュエーターが伸びている最中 に異常が発生しました。設定・配線・異物等を確認 して下さい

◆左側のカップアクチュエーターが縮んでいる最中 に異常が発生しました。設定・配線・異物等を確認 して下さい

◆右側のカップアクチュエーターが伸びている最中 に異常が発生しました。設定・配線・異物等を確認 して下さい

◆右側のカップアクチュエーターが縮んでいる最中 に異常が発生しました。設定・配線・異物等を確認 して下さい

STOP CONTRACTOR	◆傾斜地状態でのリファレンシャルセンサーのキャリブレーション値が水 平状態でのキャリブレーション値よりも高い。水平状態での リファレンシャルセンサーのキャリブレーション値は最も高い数値でなけ ればなりません。作業機を再度キャリブレーションする必要 があります。
	◆ロードセルアラーム⇒診断メニューからロードセ ルの値を確認し、値が400-680辺りの値になって いるか確認してください
	◆0kg(残量0)のロードセルのキャリブレーション値が低すぎ る
STOP ↓295,0 kg IOW	◆保存されている機械が水平状態でのキャリブレーション重量が保存されている傾斜状態でのキャリブレーション重量と同じでない
▲ width=0	◆作業幅が0になっている。これは、セクション数 が0に設定されていることを示しています。機械を 起動するとすぐに、このアラームが表示されます。
Autocalibration out of range	◆オートキャリブレーション値が設定値の範囲外に なった場合に表示されます。
C?	◆タスクコントロールに関連する設定値を変更した 場合に表示されます
4672kg > 3900kg	◆フレーム許容荷重以上の肥料をホッパーに入れる と表示されます



札幌営業所:北海道千歳市上長都1121-2	TEL 0123-26-2241	FAX 0123-26-2230
帯広営業所:北海道河西郡芽室町東芽室基線19-1	TEL 0155-62-6401	FAX 0155-62-6403
東北営業所:岩手県紫波郡矢巾町広宮沢 10-520-11	TEL 019-614-9520	FAX 019-614-9522
関東営業所:福島県西白河郡泉崎村泉崎第一工業団地	TEL 0248-53-4121	FAX 0248-53-4123
九州営業所:熊本県熊本市東区戸島町438-1	TEL 096-237-7766	FAX 096-237-7767